



タタバーニャへようこそ！

タタバーニャはコマーロム・エステルゴム県の県都である。昔、ここにたくさんの鉱山があった。タタバーニャはタタの鉱山という意味である。町の面積は91,42 km²、人口は6万5千人である。タタバーニャはブダペストから西方向に見つけることができる。タタバーニャ駅とアルショウガッラ駅の2つの駅がある。ブダペスト南駅とケレンフェルド駅からも簡単に行くことができる。ジェールとオロスラニユの2つの電車がタタバーニャに行く。ケレンフェルド駅からアルショウガッラ駅まで旅行は45分かかる。

歴史

タタバーニャの領土では先史時代から人間が住んでいたようである。9世紀には最初に来たハンガリー人がこの別の部族と出会った。領土は北にあるので、中世と近世で南から来た攻撃がここまで達することはなかった。19世紀になり、この地域は重要になった。石炭を発見され、街は早急に発展し始めた。鉱業と共に産業も商業も栄え、人口がだんだん増え始めた。産出量も高かった。第一次世界大戦ではそれほど大きな被害は受けなかった。しかし第二次世界大戦の後で十二番の被害地はコマーロム・エステルゴム県である。この結果、1947.10.10.に、アルショウガッラ、フェルショウガッラ、タタバーニャとバーンヒダの4つの街がタタバーニャという1つの都市になって、1991には県都になった。現在、鉱山はもう空なので、他の産業が中心になっている。自動車の部品やプラスチック製品や医療器械の製造が行われている。

有名人

ラーンゴシュ・ヨッサ(1911. augusztus 28. – 1987. május17.)
は女の子のチェスプレーヤー。9回ハンガリーのチェスチャンピオンになった。国際大会にも参加した。1950年に女性として国際チェスマスターの称号を得た。



パルク・ラスロー(1962. január 13. –)はスポーツレポーター、記者、そして TV2 にある Exatlon> Hungary という番組の司会者。キプリッチ・ヨーージェフ(1963. szeptember 6.> –)はサッカー選手。1984年から1995年まで70試合で28点を得点した。



マチエル・スイラールド(1974. december 20.–)はバレエダンサー、ダンスの先生、コレオグラファー。いつも旅行し、台湾やイスタンブールやイタリア、色々な国の大会に参加している。また、大学の先生として教える。



チェルノビツキ・エーヴァ(1986. október 16. –)は柔道選手。ハンガリーの女子柔道選手としてはじめてオリンピックでメダルを取った。



観光地



トゥルルの像 (Turul szobor)

セリム穴の近くにある。トゥルルはハンガリーの建国神話と結びついている。伝説によるとハンガリー人を今のハンガリーの領土へ導いたとされている。また、昔はハンガリーの戦争の象徴だった。今タタバーニャの市章に見られる。トゥルルの像は1907年に提示され、ヨーロッパの一番大きな鳥の彫像である。翼幅は15メートル、鳥の爪にアールパード大首長の14メートルの長さの剣がある。

開館時間：年中無休

入場料：無料

セリム洞穴 (Szelim barlang)

タタバーニャのゲレチェ山の上にある洞窟。色々な先史時代の民族の残留や動物の骨が発掘された。ハンガリーの一番昔の生活の跡もここで見つけられた。名前の起源について議論の余地がある。スレイマン1世に由来する、洞窟の形に由来する、スロバキアの「szedlim」の言葉から来たなどいろいろな説がある。



開館時間：一年中オープン→年中無休

入場料：無料

ジェーマント冒険プール (Gyémánt élményszócska)

1920 年から「チェリ」プールとしてお客さんを歓迎していた。だが、2009 にリニューアルし、ジェーマントプールとなった。綺麗な環境のおかげでのヨーロッパで最も美しい地域に位置するプールの一つだと言われている。

開館時間 : <http://gyemantfurdo.hu/nyitvatartas/>

入場料 : <http://gyemantfurdo.hu/arak/>

アドレス : Tatabánya, Cseri u. 33.



鉱業と産業シュカンゼン - タタバーニャ博物館 (Bányászati és Ipari Skanzen - Tatabányai múzeum)

1988 年に公開された。15 番の鉱山で作った豊かな展示会（？ちょっとわかりませんでした。15 番というのは、「15 番」という名前の鉱山ですか？）様々な展示物が置かれている。1940 年代初期にタタバーニャに住んでいた坑夫と坑夫の家族の日常を体験することができる。坑夫の仕事、鉱業の用具と機械、古い住宅、昔の学校、色々な展示物が見られる。



開館時間 : 一年中オープン

入場料 : <http://www.tbmuzeum.hu/117/76/Araink>

アドレス : Tatabánya, Szent Borbála tér 1.

Vértesszent Center デパート

ルート: タタバーニャ駅で降りたら階段を上って、廊下の最後の階段を下りてください。これから直ぐ Vértesszent Center というデパートが見えます。Vértesszent Center にはバス停もあります。駅から 5 分くらいで行けます。



ゲレチュの門レストラン (Gerecske Kapuja Étterem)

このレストランは 2018 年にゲレチュ山にオープンした。ここで伝統的な料理と近代的な料理を食べられます。自然に囲まれているレストランの他に展示会、ギフト販売店、レンタルのお店もある。レストランのそばで側でピクニックするか、あるいは直火焼くこともできる。この場所から色々なハイキングコースの出発点となっている。ここからタタバーニャの人気があ



る場所（Turul Szobor「トゥールの像」、Szelim barlang「セリム洞窟」、Ranzinger Vince kilátó「ランジゲル・ビンセ展望台」）はアクセスしやすく、そこを訪問すると自然美を鑑賞することができる。ゲレチェの門レストランに行く際は快適な方法は車だと思います。

開館時間：月曜日 -

火曜日～日曜日 10 - 22

アドレス：Tatabánya Kultúrület 0165/4 hrsz Panoráma út

神聖ボルバーラ病院 (Szent Borbála kórház)

神聖ボルバーラは坑夫を守る聖人である。1900年に病院がオープンした。最初は建物の中にベッドが50しかなかった。町が急速に発展し始めたとき、病院は小さくなり、他の病院がオープンした。しかし、この新しい病院はその後、さびれ、今はゴーストハウスとなっている。これに対して神聖ボルバーラ病院は何度も改修され、とても近代的である。神聖ボルバーラ病院の向かいにも色々な店とレストランがある。

ルート：タタバーニャ駅で降りたら階段を上って、駅の広場に到着したら、右に行ってください。駅を離れて、また右に向かいに行って、交差点を見つけられます。交差点を渡さなくて、右に向かいってください。左に曲がれる交差点（三叉路）まで歩いて、角を左に行ってください。すると、すぐに神聖ボルバーラ病院が見えます。駅から道は15分くらいかかります。

アドレス：2800 Tatabánya, Dózsa György út 77.



一番アクセスしやすいホテル、いい地域にあるゲストハウス

アールパードホテル (Árpád hotel)

アールパードホテルは3つ星ホテルである。アールパードホテルの周りにも色々な店とレストランがある。

ルート：タタバーニャ駅で降りたら階段を上って、駅の広場に到着してから右に行ってください。駅を離れて、また右に向かいに行って、交差点まで、そのままジェール道でまっすぐ行ってください。交差点をすぎて、まっすぐ行くと、階段があります。向かいに大通り、神聖ボルバーラ道がありま



す。最後に右に行くと向かいアールパードホテルがあります。駅から道は15分くらいかかります。

ウェブサイト: <http://www.hotelpad.hu/index.php/hu/>

入場料: <http://www.hotelpad.hu/index.php/hu/ajanlataink/szobak-arak>

アドレス: Tatabánya, Fő tér 20, 2800

トゥルルゲストハウスと坂クラブ (Turul panzió és Lejtő Club)

値段が安く、自然の中にあるゲストハウスからの景色はすごく美しく、サービスは優れている。ここからも、タタバーニャの人気がある場所（Turul Szobor「トゥルルの像」、Szelim barlang「セリム洞窟」、Ranzinger Vince kilátó「ランジengel・ビンセ展望台」）まで歩いて行くことができる。また、Gyémánt élményszobor「ジェーマント冒険プール」も Bányászati és Ipari Skanzen - Tatabányai múzeum「鉱業と産業シュカンゼン - タタバーニャ博物館」も近くにある。



ウェブサイト: <https://revngo.com/turul-panzio-es-lejto-club-tatabanya>

アドレス: 2800 Tatabánya, Lejtő utca 1.

ハイキングコースルート

タタバーニャ駅で電車を降りたら階段を上ります。上がった右に行ってください。駅が終わるところの右にある、大きな扉から外に出ます。そして右に行き、地下道をくぐります。すると電柱に「トゥルルの像」に行くための印を見つけることができます。その印を追いかけると、Turul Szobor「トゥルルの像」に行けます。タタバーニャ駅から象までは1500メートルです。階段をたくさん登ります。最初の段階はアスファルト、次はコンクリートの階段になりますが、自然美を鑑賞しながらゲレチェ山を登っていくとトゥルルの像を見つけられます。ここから Szelim barlang「セリム洞窟」にも Ranzinger Vince kilátó「ランジengel・ビンセ展望台」にも行けます。どちらの場合でも、木に塗ってある合図を追いかけてください。それ意外に素晴らしい野原やきれいな泉も楽しめます。道に迷わないように地図を買うのがいいです。トゥルルの像の近くに Gerecse Kapuja Étterem「ゲレチェの門レストラン」があります。テントを張ることもできますが、荷物には気をつけてください。夜は街のあかりが素敵でしょう。Turul panzió és Lejtő Club (トゥルルゲストハウスと坂クラブ)でも泊まります。Google Mapsによると、ゲストハウスと像の間は1600メートルで、歩いて18分で行けるようです。像からゲストハウスまでは下り坂なので、疲れていても大丈夫です。